

立命館アジア太平洋大学 (APU)韓国事務所 1998年の開設から20周年 APU開学前より韓国での学生募集を牽引

この度、1998年5月に学校法人立命館の初の海外事務所として開設された、「立命館アジア太平洋大学 韓国事務所」が、今年2018年に開設20周年を迎えました。

9月26日、韓国・ソウル市内のシェラトン・ソウル・パレス江南にて、「感謝の集い」を行いました。第4代出口治明APU学長が、これまでの学生募集に功績があった、キム・ジョンヒョン韓国事務所初代所長をはじめ、歴代の韓国父母総会長など、開学前より本学を温かく見守り、ご支援してくださっている方々に対し、感謝の意を表しました。

APUの海外事務所は現在、韓国、中国、台湾、インドネシア、タイ、ベトナム（ハノイ・ホーチミン）の全7カ所にあります。これらの国々からの学生は、全体の国際学生数（約3000名）のおよそ7割を占めています。（2018年9月現在）



感謝の集いに集まった韓国事務所開設時より
ご支援くださった方々と記念撮影



ソウル市内にて「混ぜる教育」韓国語版の
出版記念ブックイベント

同日には、ソウル市内の書店「BANDI&LUNIS」にて、5月に販売を発表したAPUの書籍「混ぜる教育」の韓国版の記念ブックイベントも開催し、卒業生や在校生、父母など多くの方が集まりました。